

年より年より とんで行け

あついで日かづづく 今月五日だ

昨夜今更を便つていれた 手少比布團とかいせ

フットを敷りかえん

とさうとスハーストそんなかまらようだが

そうではない

夜中にとりうの部屋かうがいせつとを

持つて来る 改はひたすう富岡だ

手少比の布團をくすの工におく

手少比の重い残城を移動させようだ

ちんとかがいせつとがハットのエヒのう

重労働だ

現在去来のこと極少だ

いつからこうなつたのか

身辺今二とでても 11月から白髪に厚いのか

目鏡を必要としな かん おぼえついでいふん

11月の用にかまらな 二とが次々おきていふ

年をとるといふことは 残喘をいふことだ

それかこれか ありふれたことだ

いく これかろもろか けつどく

あつ

あつて

思わず大きく 花が息が去る
 沈黙をよとめていき 最終的にせよに
 それを二の敗道への降りつぱりの
 しれもすわりの人 川関係に 気持よく つぎ
 尊がほろろろろ
 自^尊尊がさすつがわわ
 いらねろい

他

~~他~~おろろろと 何も去る人の 重さ物だ
 去るのと 去る 大衆と 厚さだ
 示かりと 去ると それも 去る人の
 去るのと 去るのと 行く人 去る それもひとりの人
 去るのと 去るのと 命を去るのと

2021
 5/26